

# soregoccco

【ソレココ】第4号  
2012年03月発行  
<http://www.lohas-clips.com>

## 新しいスタートを、新しい文具で! ドキドキ・わくわく、スタートの春

### この春、新しい文具といっしょに、新しいスタートを切りませんか?

寒く長かった冬もいよいよ終わり、待ちに待った春がやってきました! 春といえば、何はなくても心ウキウキ、わくわくしてしまいませんか。

この季節にたくさん訪れる“初めての瞬間”は、子どもたちの成長にとってとても大切です。

Lohas-Clips は、使う側の子どもたち自身、そして資源を恵む地球にもやさしい商品で、春から始まるびかびかの新生活を応援します。

なかでも Lohas-Clips からの一押しは、「北星鉛筆」の商品。

「三角鉛筆」や「色鉛筆」、そして鉛筆製造の過程で出てしまうおがくずを粘土にした「もくねんさん」など、実用性と環境配慮を兼ね備えた製品は、使えば使うほど愛着がわいてきます。

「三角鉛筆」は、鉛筆には珍しい、おにぎりのような「三角形」をしています。正しく持つということを意識せず、正しく持てるようになるので、文字を書きなれないお子さまに、ぜひ使っていただきたい商品です。

また、新しく社会に出られる方や、新しい学校で学び始める方にも、おすすめしたいのが、「大人の鉛筆」です。

この「大人の鉛筆」は、2011 年度の日本文具大賞デザイン部門の優秀賞に輝いた、アイデアとデザイン性に優れた筆記具。

持ちやすく、その重みは手にしっくりきます。シャープペンシルのようにカチカチと芯を出し、その芯を専用の「芯削り」で削って使います。

シャープペンシルでもなく、鉛筆でもない。不思議な「大人の鉛筆」。書く機会が少なくなった方々にこそ、書く楽しみ、そして鉛筆の良さを、思い出していただけるでしょう。

### 質にこだわり、時代に合った商品開発を続ける老舗『北星鉛筆』

北星鉛筆は東京都葛飾区にある、1951 年創業の、老舗の鉛筆メーカーです。

「鉛筆はわが身を削って人のためになり、鉛筆づくりは真ん中に芯の通った人間形成に役立つ立派な職業だから、利益にとらわれなくて、鉛筆のある限り、家業として続けるように・・・。」

先代より代々受け継がれてきた鉛筆の精神を大切に同社は、木の限りない有効利用とリサイクルに新たな道を開拓し、焼却主流のゴミ処理を軽減させるため、生分解性の素材にこだわった、「環境に優しい木のリサイクル商品」の開発を進めています。

## 新しい生活を始める方への贈りものに。ご自身の新生活の準備に。

	<p>初めての鉛筆に正しく持てて書きやすい『かきかた三角鉛筆』 B/2B 各 472 円(税込)</p>		<p>シャープペンでも、鉛筆でもない。新感覚アイデア商品の使いやすいセット『大人の鉛筆セット』 880 円(税込) ※単品販売もあります</p>		<p>ずらっと並べて自由に絵を描いてほしい『色鉛筆 36 色スタンドセット』 3,150 円(税込)</p>
<p>軸が三角なので、意識せず正しく持てる「かきかた三角鉛筆」。小さな手でもしっかり持てる太さで、長さも短めに作ってあり、鉛筆デビューのお子さまにおすすめです。この春の入園・入学のプレゼントにぜひ!</p>	<p>シャープペンでも、鉛筆でもない。昨年度日本文具大賞デザイン部門優秀賞に輝いた、アイデアとデザイン性に優れた『大人の鉛筆』と、専用の替え芯、そして芯削り器のセットです。使った方だけ分かる良さがあります!</p>	<p>36 色の色鉛筆を付属のスタンドに 1 本 1 本並べれば、たちまちそこが自分だけのアトリエに大変身。新たな生活が始まる時のドキドキ・わくわくに、華やかな時間をプラスしてくれます。木のぬくもりがインテリアとしても素敵です。</p>			
	<p>おがくずをリサイクルした粘土手が汚れずいい香り『もくねんさん』300g 315 円(税込) * 鉛筆キットもあります</p>		<p>つい大人買いたくなる♪ 36 色 + 蛍光色 4 色入り『色鉛筆 40 色セット』 2,100 円(税込)</p>		<p>贈り物にはメッセージを添えてフィリピンの紙漉き団体『シャピイのミニカード』4 枚アソート * 封筒 4 枚付 600 円(税込)</p>
<p>鉛筆を作るとき、材料の木材の 40% は大量のおがくずとして廃棄されていました。これをリサイクルし人体や環境に優しい粘土に仕上げました。工作中も木の香りが心地よく、乾燥後は軽くて丈夫な木になります。</p>	<p>40 色の色鉛筆がコンパクトに収まって持ち運びしやすく、机や棚のコーナーにぴったり収まる省スペース型。学習にも、仕事にも、もちろん子どもと一緒にのお絵かきにも役立つ日常に欠かせない愛着のわく色鉛筆です。</p>	<p>ミンダナオ島の人たちが、「家に帰ってポストを開けた時、この手漉き紙で作られたお手紙が入っていたら、もらった人はどんな気持ちになるだろう」と、その様子を想像し、丁寧に、心をこめて、笑顔で作った押し花カードです。</p>			

## ～デンマーク・ロラン島から(4)～

ニールセン 北村 朋子

こんにちは。氷点下の日が続いていたロラン島も、少し温んで、そろそろ早春を告げる花が咲き始める頃となりました。皆さんのお住まいの地域はいかがですか？

私の住むロラン島は、平らなデンマークの中でもひととき真っ平らで、一番高い場所でも、海拔25メートルしかありません。ハート型で、まるでパンケーキのような島です。ですから、いい風の通り道になっていて、風力発電が盛ん。初回にも書いた通り、500基以上の風車は、ロラン島と、隣のファルスタ島に必要な約5倍もの電力を生み出しています。この2島で利用した電力の残りは、コペンハーゲンなどの都市に送られているのですが、エネルギーの地産地消をもっと進めようという取り組みも行なっています。余った電力を使って水を電

気分解し、水素として貯めて、それを各家庭で必要に応じて取り出して、再び空気中の酸素と結びつけて、その時に発生する熱と電気を利用する、世界初の水素コミュニティという2006年からおこなわれているプロジェクトもそのひとつ。

また、持続可能な地方自治体、地域の構築を目指し、藻を使って海に流れ出る前の農業用水を浄化して、その藻から高機能製品を作り出し、残りを有用な肥料として畑に戻したり、下水を藻の力を借りて浄化し、その藻をガス化してエネルギーを取り出ししたりする取り組みも始まろうとしています。

実は、こうしたロラン島の取り組みを、日本の被災地の復興に役立てることができそうです。

3月2日に福島市で開催される、国際エネルギーセミナー「被災地復興へ向けたスマートコミュニティ提案」に、ロラン市もパネリストとして参加することになりました！私も、アドバイザー及びコーディネーターとして参加します。多くの被災自

治体が、再生可能エネルギーの利用促進を復興の足がかりの一つと考えているので、ロラン島のこれまでの経験や取り組みを紹介し、持続可能なスマートコミュニティづくりに活かすことができれば、これほど嬉しいことはありません。

詳細は、以下のリンクをご覧ください。  
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/event/seminar120302.html>



※Lohas-Clipsより  
 このコラムは2012年2月に寄稿していただきました。  
 福島市訪問・セミナー報告は次回以降に！

2001年10月から夫と小学生の息子、ジャックラッセルテリアと一緒にロラン島在住。



## ピックアップ！ロハスな暮らしを楽しむ人たち

日々の暮らしの中で、さりげなくロハスを取り入れ楽しんでいる、素敵なお女性に毎回ご登場いただきます！



### 池田真知子さん

『風を感じて屋上ガーデニングとロハス生活』  
<http://kazekaze08.blog64.fc2.com/>



自然素材の京うちわ

池田さんは、どんな環境でもすうっと流れる風を大切にしながら、自然の恵みに感謝し、季節を楽しんでいらっしゃる様子が素敵です。

自宅に風の通り道を作り、屋上で雨水ガーデニングを実践されていますが、ブログで紹介されている日常、たくさんの瑞々しい野菜たちとのつきあいを綴った文章から、私のところにも気持ちのいい風が吹いてきます。

2004年にNPO法人 風 (<http://kaze-net.jp/npo/>)

という団体を立ち上げられています。地球環境を考えながら、身の回りにある、柄や骨組が「木」や「竹」、「紙」など自然の素材でできた昔のうちわを見直しませんか、という「Think Globally, Act Locally」が原点です。風に関するセミナーや、欧州への視察、子どもたちへの環境ワークショップなども続けていらっしゃいます。ブログに書かれているデンマークの環境レポートはなかなか興味深いものです。

2009年以降は、アフリカ・南太平洋の人たちのマラリア感染防止のために、各家庭に眠っているうちわを寄付してもらい、これまでに1300本以上届けています。また、昨年の東日本大震災後の夏には、被災した各所で「現代アートうちわ」1000本を配ったり、350本分のうちわ作りのワークショップをするなど、ユニ

ークかつ意味のある活動をされています。

京都は、1997年の「京都議定書」発効を記念し、2月16日を「DO YOU KYOTO?」(環境にいいことしていますか?)を合言葉にした「環境に良いことをする日」になっています。年間を通じて市民全員が、温室効果ガス削減を意識して暮らすことがあたり前になっている古都・京都は、自然と調和する最先端の暮らしも似合うのです。

Lohas-Clips 林

### ★プロフィール★

京都の街中のビルに住み、屋上で雨水を利用した野菜作りを始めて13年。ビルに風の通り道を作り、風を感じながら過ごす日常の中で、地球の変化に敏感に感じています。  
 現代アートの画廊を経営しながら、風のある暮らしとロハスな暮らしを提案するNPO法人風の代表として活動しています。ロハスな暮らしと一緒に、最新の地球環境情報もお伝えしています。

### 編集後記

記録的な寒さと大雪の冬が過ぎ、東日本大震災から1年となりました。被災地は、伝えられていない荒涼とした風景のほうが圧倒的に多いのが現実。離れた場所に住んでいる者として、できることを考え、実行していかなくてはと、心新たに春の桜を楽しめたらと思います。(店長・林)

とっくの昔から新社会人でもないのに、「春」と聞くだけで心おどってしまう私・・・。「これにチャレンジしよう!」「あれを習ってみよう!」と言いながら、春が終わる頃には冷めてしまいます。それでもやっぱり何か始めたみたい!今年こそは(><) (スタッフ・古川)

Lohas-Clipsは、さらにお客様に満足していただけるよう、新しい展開を検討中。春ごろの目玉は、新しいモニター募集です!今までのモニター募集の仕組みを一新し、たくさんの方にご参加いただけるよう、変えていきます。詳細はショップサイトやメールマガジンでも告知しますので、楽しみに☆(スタッフ・菅野)

### 【寄付について】～ソレココ 私たちにできる小さな一歩～

Lohas-Clipsでお買い物をしていただくと、購入金額の3%がLohas-Clipsのファンドとして積み立てられます。その資金は、困難な状況にある子どもたちを支援する活動や、子どもたち自身が企画する平和や社会貢献活動をサポートしていくこととなります。小さなきっかけで、何かが変わる。小さなことだけれど、誰かのためになる。ソレココは誰もが参加できるみんなの未来をよくする一歩です。「ソレならココで買おう!」と思っていたら幸いです。



### 【発行】合同会社チルドレンズ・ビレッジ

〒157-0077 東京都世田谷区鎌田 2-15-19-403

TEL: 03-6279-0733 EMAIL: [info@lohas-clips.com](mailto:info@lohas-clips.com)

<http://www.lohas-clips.com>



「ロハス・Lohas」とは、Lifestyle of Health and Sustainabilityの頭文字をとった略語で、環境や周囲に配慮し調和しながら、健康的で、無理なく持続できる社会生活を心がける生活スタイルのこと。Lohas-Clipsでは、さらに、「人や生物とのつながりに感謝し、地域の一員として、社会人として、そして地球に生きる人として、みんなでわち合いシンプルかつ心豊かに暮らせること」をイメージしています。